

2024年度 看護学科3年課程（2024年度入学生）授業科目一覧

1年次

実務経験のある教員等：○ 学内教員：※○

20240626

分野	授業内容	科目		担当者	単位数	時間	履修学年	実務経験の有無
基礎分野	科学的思考の基礎	情報リテラシー	情報倫理と情報の取り扱い	関 雄介	1	15	1	
			統計処理の基礎	西村 生			1	
			医療情報システム	大原 雄介			1	
	人間と生活・社会の理解	心理学	人間の理解と心理学、認知・行動・発達からの人間理解等	大津 絵美子	1	30	1	
		文学	詩の鑑賞と創作・発表、短歌と俳句・川柳の理解等	岡部 千草	1	15	1	
		人間関係論	人間関係を理解するための概念や理論等	大津 絵美子	1	30	1	
		ホスピタリティ論	ホスピタリティの基本	野口 幸一	1	15	1	
社会学		社会学とは、家族社会学等	穂山 新	1	30	1		
教育学		人間の成長と教育の意義、教育に必要な基礎理論等	五島 浩一	1	30	1		
英語	看護に必要な英語、異文化とコミュニケーション等	森田 一洋	1	30	1			
基礎分野	人体の構造と機能	解剖生理学Ⅰ	人体の構造と機能、体の支持と機能等	杉野 一行	1	30	1	
		解剖生理学Ⅱ	呼吸と血液の循環、内臓機能の調節等	安 まゆみ	1	30	1	○
		解剖生理学Ⅲ	栄養の消化と吸収、体液の調節と尿の生成等		1	30	1	
		解剖生理学Ⅳ	情報の受容と処理等	杉野 一行	1	30	1	
		生化学	生体の構成、生体内の物質代謝等	福本 皇	1	30	1	○
専門基礎分野	病理学		病理学とは、疾病の原因、病理診断、病理解剖の概要	飯嶋 達生	1	30	1	○
			先天異常と遺伝子異常	山田 豊				○
			感染症					百瀬 修久
			代謝障害	○				
			循環器障害					
			炎症と免疫、膠原病					
			腫瘍					
	老化と死							
	疾病の成り立ちと回復の促進	治療論	疾病診断の基礎(診断過程、検査の種類と概要)	福本 皇	1	30	1	○
			麻酔法：麻酔法の基礎	山崎 裕一郎				○
			麻酔法：全身麻酔と生体反応					
			麻酔法：局所麻酔と生体反応	川崎 普司				○
			手術療法：外科的治療と適応					
			手術療法：手術侵襲に対する生体反応とその機序					
			手術療法：手術経過とその管理	石黒 慎吾				○
			がん化学療法の基礎					
			がん化学療法：副反応と合併症					
がん化学療法：標準治療計画			菅谷 明徳	○				
放射線療法：放射線と放射線の取り扱い	奥村 敏之	○						
放射線療法：放射線治療								
放射線療法：放射線診断			児山 健	○				

2024年度 看護学科3年課程（2024年度入学生）授業科目一覧

1年次

実務経験のある教員等：○ 学内教員：※○

20240626

分野	授業内容	科目	担当者	単位数	時間	履修学年	実務経験の有無	
専門基礎分野	疾病の成り立ちと回復の促進	疾病治療論Ⅰ	呼吸器：主要症状と病態生理(自覚・他覚症状)	山口 昭三郎	1	30	1	○
			呼吸器：インフルエンザ、肺炎他	鎗木 孝之				○
			呼吸器：肺腫瘍、自然気胸	菊池 慎二				○
			循環器：主要症状と病態生理	武安 法之				○
			循環器：心不全、弁膜症					○
			循環器：動脈硬化症、血圧異常	岡部 雄太				○
			循環器：閉塞性動脈硬化症、大動脈瘤・大動脈解離、静脈瘤・静脈血栓					○
			循環器：虚血性心疾患	菅野 昭憲				○
			貧血 骨髄異形成症候群	藤尾 高行				○
			赤血球系の異常					○
			2. 検査、凝固止血異常	長谷川 雄一				○
			造血幹細胞移植 輸血					○
		染色体遺伝子検査・造血器腫瘍		○				
		疾病治療論Ⅱ	消化器：主要症状と病態生理(嚥下困難、腹痛、下痢など)	天貝 賢二	1	30	1	○
			消化器：胃・十二指腸潰瘍	高柳 真里子				○
			消化器：腸炎(潰瘍性大腸炎・クローン病)、腹膜炎・虫垂炎、イレウス					○
			消化器：肝炎・肝硬変・肝癌・肝不全	荒木 眞裕				○
			消化器：胆石症、胆嚢腫瘍	西田 耕太郎				○
			消化器：膵癌・膵炎					○
			消化器：食道癌・胃がん	高柳 真里子				○
			消化器：大腸・直腸癌					○
			腎泌尿器	小池 正美				○
			代謝・内分泌					○
		臨床検査	臨床検査とその意義	鈴木洋志	1	15	1	○
			一般検査、血液学的検査、化学検査他					
		薬理学	薬理学の基礎、病因に作用する薬物とその特徴等	関 明美	1	30	1	○
微生物学	微生物の基礎、感染とその防御等	野上 達也	1	30	1	○		
栄養学	生命維持・健康維持に必要な栄養の基礎知識等	星 穂奈美	1	30	1	○		
専門分野	基礎看護学	看護学概論	看護の概念・倫理	安見 律子	1	30	1	※○
			看護の対象、健康の概念、倫理、提供のしくみ					※○
	看護における基本技術	看護技術の概念	安見 律子	1	30	1	※○	
		安全管理の技術	安見 律子				※○	
		感染予防の技術:感染予防の知識・技術	椎名 陽子				※○	
		滅菌・無菌操作	立原 佳子				※○	
	日常生活援助技術Ⅰ	環境調整技術	坂場 真実	1	30	1	※○	
		活動・休息・安楽確保の援助技術	高橋 祥子				※○	

2024年度 看護学科3年課程（2024年度入学生）授業科目一覧

1年次

実務経験のある教員等：○ 学内教員：※○

20240626

分野	授業内容	科目	担当者	単位数	時間	履修学年	実務経験の有無	
専門分野	基礎看護学	日常生活援助技術Ⅱ	食事の援助技術	成田 里帆	1	30	1	※○
			排泄の援助技術	増田 恵美				※○
	日常生活援助技術Ⅲ	衣生活	清潔の援助技術（洗髪等）	滑川 梢	2	45	1	※○
			清潔の援助技術（全身清拭等）	安見 律子				※○
			看護を展開する技術	看護過程の基礎(評価を含む)				坂場 真実
	看護過程の展開(評価を含む)							
	ヘルスアセスメントⅠ	ヘルスアセスメントの目的・方法	バイタルサイン測定の実際	高橋 美恵	1	30	1	※○
	循環器系のフィジカルアセスメント	○						
	腹部のフィジカルアセスメント	吉澤 直	○					
	筋・骨格系のフィジカルアセスメント	伊藤 潤一	○					
	神経系のフィジカルアセスメント	川崎 竹哉	○					
	フィジカルアセスメントの実際	飯田 美登里	※○					
	臨床推論Ⅰ	臨床的思考過程	シミュレーション	吉澤 直	1	20	1	○
				斎田 健一				○
	臨地実習	基礎看護学実習Ⅰ		藤岡 淳子 他	2	60	1	※○
		基礎看護学実習Ⅱ		藤岡 淳子 他	2	60		※○
	地域・在宅看護論	地域・在宅看護論概論	地域で暮らす人々の生活と健康	佐藤 衣莉	2	30	1	※○
			暮らしを基盤とした地域の特徴					
			暮らしと健康	内桶 里子				○
制度とその活用								
在宅看護における看護倫理								
成人・老年看護学	成人看護学概論	理念、生活の理解、保健医療対策他	飯田 美登利	2	30	1	※○	
		地域における健康管理						
		産業保健の概要	柄澤 智美				○	
成人・老年看護学	老年看護学概論	高齢者の特徴	小林 裕梨子	2	30	1	※○	
		高齢社会の保健医療福祉						
		高齢者の倫理的課題					○	
		高齢社会の保健医療福祉						
小児看護学	小児看護学概論	小児看護の理念と特徴	亀山 千里	2	30	1	○	
		子どもの成長発達						
		子どもの死亡と原因	藤岡 淳子				※○	
		子どもを取り巻く社会						
母性看護学	母性看護学概論	母性看護の基盤となる概念等	山田 文代	2	30	1	○	